

別紙活動報告書

平成 28 年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	NPO法人緑と水の連絡会議
取組名称	みーもスクール
活動年月日	平成 28 年 10 月 27 日
開催時間	15:00-16:00
活動場所	大田市立仁摩小学校
参加人数 (スタッフを除く)	大田市立仁摩小学校 野外活動クラブ 4 年生～6 年生 20 名
スタッフ人数	スタッフ：緑と水の連絡会議 4 名 教諭 2 名
計	26 名
活動内容	校庭の樹の葉っぱの数を数えて、面積を計算する
感想	100 万枚もの葉っぱで光合成をしている樹がすごいと思った。
備考	

※状況写真、集合写真などを 1 枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者の了解を得た物を提出下さい。

また、参加者募集のチラシなど作成した場合は併せて添付してください。

仁摩小学校 野外活動クラブの3回目

今日のもっとも「みーもスクール」らしい樹の学習をしました。

校庭に面したスタジイの大木を選んで、20名の子どもたちが分担して葉っぱの数を数えます。



今回切った1本の枝は 樹の根本の太さに対して断面積で251分の1でした。

根元から吸い上げている水を全部の枝葉に届ける繊維は 全部の枝の断面積を合わせたぶんが根本の太さになっている・・「さけるチーズの法則」



今回切った1本の枝は 樹の根本の太さに対して断面積で251分の1でした。

4班に手分けして葉っぱをぜんぶちぎって数えて足していきます。



その合計を251倍すると なんと98万657枚！

ちぎった葉をボードにびっしり貼り付けて数えました。1平方メートルあたり1120枚になります。このスタジイ1本の葉を上げると875平方メートル ほぼ体育館の面積にちかいくらいになります。難しかったかな？ 樹でいちばん大切なのは光合成をしている葉っぱだよ というお話し。